



先日第1回ひだっこぐるぽを行いました。小学部の運動会の練習を参観したり、中学部の性教育の授業、高等部の作業班の学習の様子を参観しました。授業でどのような力をつけようとしているのか、この授業の前にはどのような学びがあったのかなど、各部主事先生にお話を伺いながら、学びの系統性についても考えることができる有意義な授業参観でした。

その後参加者で話し合いを行い、今年度のひだっこぐるぽで取り組みたいことについて意見交換をしましたところ、たくさんアイデアが提案されました。どれも魅力的で絞り切るのが大変でしたが、今年度は下記の内容で計画を進めることになりましたので、御紹介させていただきます。

◎第2回ひだっこぐるぽ(7月7日 月曜日) テーマ「障害年金について」

高山年金事務所の職員の方にお越しいただき、障害年金についていろはから教えていただきます。

*9月5日に計画している障害年金についての一般研修会では高山市福祉サービス公社から講師をお招きし、今のうちから準備しておいた方がよいこと等を具体的に教えていただきます。(何回でも聞きたい内容です)

◎このほかにも、卒業後の子どもたちの生活につながるグループホーム見学や、成年後見人について、親同士のつながりを深めるための「おしゃべりハンドマッサージ」、「現地集合・現地解散型新企画『おでかけぐるぽ』」(いずれも日時についてはこれから調整します)などを計画予定です。(下記は参加された方の御感想です)

初めて参加しました。誰かが一つ話せばワーツと話が広がり、すごいなあと思いました。他の親さんとも話ができたり、顔を知ることもでき良かったです。

小学部、中学部、高等部と初めて全部を見学でき、自分の子どもの部しか見たことがなかったのととても良かったです。

確かに分からないことが分からない。聞きたいことさえわからない状況です。今後色々教えていただけそうです、ありがたいです。

今年度のひだっこぐるぽの計画も、行ってみたい、やってみみたい内容ばかりで楽しみです。お仕事の都合もあると思いますが、次回はお友達を誘って参加したいと思います。調理班新製品の試食も毎回楽しみにしています!



こちらは「進級入学おめでとう!」と、教室にプレゼントさせていただいたガーベラの花です。お花係になった子どもたちが毎日水をやって世話をしています。「継続する力、変化に「気付く」力や、「感性」を育むことなど、子どもたちの力を伸ばすことにつながっています。根元の小さなつぼみが徐々に咲き始めました。

昨年度の第4回ひだっこぐるぽで「キャリア教育」について考える会に参加しました。「キャリアとは馬車が通った後に道にできる車輪のあとのわだちのことで、自分たちが選んできたことや、この先選んでいくことが形作っていくものでありその結果でもある。私たち大人もその真っ最中にいる。」という部分が心の深いところに残りました。今年から高等部での作業内容について選択肢の幅が広がり、自分自身で「選ぶ」という機会が設けられ、本当にうれしく思っています。

リサイクルだより アルミ缶が続々と集まっています。御協力ありがとうございます。お子さんが車のトランクから、サンタクロースの袋のような大きな袋を預かって玄関まで運んでくれたり、手に持てる分ずつ買い物袋に入れたものをおうちの人から預かって持ってきてくれたりする姿に出会います。アルミ缶、毎日回収しております。段ボール、新聞、雑誌、牛乳パック、古布などは参観懇談期間に回収します。御協力よろしく願います。

虫かごを肩から斜めにかけて、片手に虫取りあみをもち、昼休みのたびに草むらに出かけ続けた1年前。グラウンドでどこからか飛んできた「おけら」に出会ったこともありました。ひらひら飛ぶちょうちょうがこわかったAさんでしたが、先日とまっているモンシロチョウを、そっとつかまえることができました。

こわい気持ち半分、仲良くなりたい気持ち半分。虫たちと仲良くなりたい自分の気持ちに向き合い続けた素敵な素敵な結末でした。 皆さまの周りの素敵なエピソードお待ちしております!

「みんなで子育て ツナガル 子ども 親 先生 ツナガル」 投稿はこちらから! → → → →

